担当医

説明看護師

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

| 月日 | | / | / |
|--------|---|--|---|
| 経過 | 検査前 | 検査後 | 検査翌日 退院日 |
| 目標 | 検査の内容を知っている。 | 穿刺部からの出血がない。 造影剤アレルギーがない。 検査の結果を知っている。 | 退院後の生活の注意点を知っている。 |
| 処 置 | 貴金属類は外して下さい。 検査着に着替え、歩行また は車椅子で4階インターベ ンション室に行きます。 | 腕からの検査の場合、歩行または車椅子で戻ります。 足からの検査の場合、ベッドで戻ります。 固定のバンドやテープ類は自分で外さないで下さい。 | 朝、医師が止血の確認をします。 |
| 点滴 | 入院後より点滴を 始めます。 | 点滴は夕方~夜までで終了になりま す。 | |
| お 薬 | 糖尿病薬を内服している方は | 段飲んでいる薬とお薬手帳を忘れずに持 は中止する場合がありますので、看護師は 師の指示通り内服して下さい。 | |
| 検 査 | | | |
| 食 事 | お食事は普段通りに召し上 がってきて下さい。 | 検査後はおにぎり・串刺しのおかず等 になります。 | 塩分制限食 |
| 活 動安静度 | 院内であれば制限はありません。 | 腕からの検査の場合、トイレ歩行以外は2時間ベット上で安静に過ごします。その後は特に制限ありません。手首を曲げたり強く力を入れたりしないで下さい。 足からの検査の場合、指示があるまで(通常は翌朝まで)ベット上で寝た起ごします。足を曲げたり助のます。足を曲がらないで下さい。看護師介助のもと寝返りをうつことができます。 | 安静解除後は、院内であれば制限はありません。 |
| 排泄 | | 足からの検査の場合、おしっこの管が 入る場合があります。 | |
| 清潔 | お化粧やマニキュア等はお 控え下さい。 | | シャワー浴が可能です。 退院して翌日までは長湯や熱いお 風呂は避けて下さい。 |
| 説明指導 | 病棟を案内し、入院中の生活とスケジュールについてご説明します。 同意書を確認します。 検査の開始時間はわかり次第お伝えします。 | 医師から検査結果の説明があります。 穿刺部の違和感や気分不快がある場合は、ナースコールでお知らせ下さい。 造影剤を使用しているため、 飲水制限がない方は水分を よくとるようにしましょう。 | 9時頃からデイルームで栄養指導があります。栄養指導後はデイルームでお待ち下さい。 退院の書類を受け取ってから退院の手続きになります。 診察券などお返しします。 |

済生会横浜市東部病院 循環器内科 2015年10月1日作成



内服薬は医師の指示通りに内服して下さい。

検査で刺した側の手で2、3日は重たい荷物を持ったり、体重をかけたりしないで下さい。 検査で刺した部位に痛みが出てきたり、大きく腫れてくる場合は、すぐに外来受診をして下さい。